|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 部署名 |  |
| ご氏名 |  |
| 電話 |  |
| e-mail |  |

回答シート１

※　選択式の問については、該当する選択肢を○で囲んでください。

【１．貴社の概要について】（問０）関係

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 問０ | （１） | |  |  | | --- | --- | | ①　鉱業  ②　建設業  ③　製造業  ④　電気・ガス・熱供給・水道業   1. 情報通信業 2. 運輸業・倉庫業 3. 卸売・小売業 | ⑧　金融・保険業  ⑨　不動産業  ⑩　飲食店・宿泊業  ⑪　医療、福祉  ⑫　教育、学習支援業  ⑬　サービス業  ⑭　その他（分類不能） | |
| （２） | |  |  |  | | --- | --- | --- | | ①食料品製造業  ②繊維工業  ③紙パルプ製造業  ④印刷業  ⑤化学工業  ⑥医薬品製造業 | ⑦石油製品製造業  ⑧ゴム製品製造業  ⑨窯業・土石製品製造業  ⑩鉄鋼業  ⑪非鉄金属製造業  ⑫金属製品製造業 | ⑬機械工業  ⑭電気機械器具製造業  ⑮情報通信機械器具製造業  ⑯輸送用機械製造業  ⑰その他（分類不能） | |
| （３） | 資本金額（　　　　　　　　　　　　　　　　）百万円  従業員数（　　　　　　　　　　　　　　　　）人  売上高　 （　　　　　　　　　　　　　　　　）百万円  税引前当期純利益（　　　　　　　　　　）百万円  設備投資額（　　　　　　　　　　 　　）百万円 |

【２．「事業用資産の買換特例」の適用実績・見込みについて】（問１～問６）関係

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 問１ | | あり　　　・　　なし |
| 問２－１ | | **回答シート２にご記入願います。** |
| 問２－２ | |  |
| 問２－３ | | 平成２８年度（　　　　　　　　　　　　 ）百万円  平成２９年度（　　　　　　　　　　　　 ）百万円 |
| 問２－４ | |  |
| 問２－５ | |  |
| 問３  （複数回答可） | | ①本特例措置の適用の対象となるような事業用資産の買換を行わなかったため。  ②資産の買換を行ったが、第６５条の７第１項９号以外の号の適用を受けたため。  ③事業用資産の買換特例以外の特例措置の適用を受けたため。  ④譲渡益が発生しなかったため。  ⑤本特例を知らなかったため。  ⑥赤字法人であり、そもそも課税対象外であるため。  ⑦その他  「②」の場合、７号以外の号の適用（　　　　　　）号  「③」の場合、買換以外の特例（租税特別措置法　　　　　条　　　項　） |
| 問４ | | あり　　・　　なし  「あり」の場合、７号以外の号の適用（　　　　　　　）号 |
| 問５ | （１） | あり　　・　　なし |
| （２） | あり（あった）　・　なし（なかった） |
| 問６ | | あり　　・　　可能性あり　　・　　なし |

【３．「事業用資産の買換特例」についての評価・要望】（問７～問11）関係

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 問７  （１）～（３）まで複数回答可 | （１） | ①圧縮率が７０～８０％であり、繰延べの効果が大きい。  ②適用対象となる買換資産に制限が少なく、適用が容易。  ③事業規模、地域等に制約がなく、多様な経営ニーズへの対応が可能。  ④その他  ⑤有益だと思える点はない。  「④その他」の場合、有益な点について具体的にお書きください。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| （２）・（３）より容易/有益であると思われる順に選択肢の番号をご記入ください。 | | |
| より容易／有益である | | 容易／有益でない |
| （２） | （上位５つまで） | |
| 「⑬その他」の場合、資産について具体的にお書きください。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| （３） | （上位３つまで） | |
| 「⑤その他」の場合、内容を具体的にお書きください。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| （４） |  | |
| 問８  （複数回答可） | （１） | ①圧縮率が80％（又は75％若しくは70％）であること  ②買換資産が土地である場合に面積を300㎡以上とする要件  ③機械装置が適用対象外となっていること  ④買換資産が土地である場合に、譲渡資産である土地の面積の５倍を超える部分の面積に対応する土地が対象外となっていること  ⑤要件について特段妨げになっていることはない  ⑥その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| （２） | あり　　　・　　なし | |
| 「あり」の場合、具体例 | |
| 問９  （複数回答可） | | ①新規設備投資にマイナスの影響を与えるようになる。  ②有利子負債の低減などの財務状況の改善が遅れる。  ③雇用を維持できなくなってしまう。  ④遊休資産の処分を控えるようになる。  ⑤その他  「⑤その他」の場合、影響について具体的にお書きください。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| 問10  （複数回答可） | | ①　圧縮率が相対的に有利となった地方部の資産への買換を検討又は実施した。  ②　圧縮率が下がった資産への新規設備投資の計画を変更した。  ③　圧縮率の変更の影響を受け、金融機関等からの借入額が増えたこと等により、経営に悪影響を与えた。  ④　含み益を有すると思われる資産の処分を控えた。  ⑤　圧縮率が下がった地域間での事業用資産の買換がなかったため、影響はなかった。  ⑥　圧縮率の引き下げ以降、本特例措置の適用の対象となるような事業用資産の買換がなかったため、影響はなかった。  ⑦　圧縮率が変更されても特に影響はなかった。  ⑧　その他  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |

問11　　その他、本特例についてご意見・ご要望等ありましたらご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

問２－１　　特例適用事例につきまして、事例ごとに以下の項目について教えてください。

回答シート２

* 適用事例が２件以上ある場合は、回答シート２を複製の上、作成をお願いいたします。

（例）　譲渡資産Ａから買換資産Ｂに買い換え、譲渡資産Ｃから買換資産Ｄに買い換えた事例がある場合、作成枚数は２枚（（譲渡資産Ａ、買換資産B）と（譲渡資産C、買換資産D）となります。

* １適用事例において、譲渡資産が複数ある場合は、回答シート２を複製の上、譲渡資産数ごとに作成をお願いします。なお、買換資産が複数ある場合についても同様にお願いいたします。

（例）　譲渡資産Ａ及び譲渡資産Bを買換資産Cに買い換えた場合、作成枚数は２枚（（譲渡資産Ａ、買換資産C）、（譲渡資産Ｂ、買換資産C）となります。なお、記述内容が重複する場合、省略する旨記載していただいても構いません。

※記載を省略する場合においても、譲渡資産と買換資産の対応が分かるようご留意ください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 譲渡資産（　　　） | | | 買換資産（　　　） | | |
| 資産の名称 |  | | |  | | |
| 場所 | 都・道・府・県  　市・区・町・村  　　番地等 | | | 都・道・府・県  　市・区・町・村  　　番地等 | | |
| 資産の種類、譲渡額・取得額、譲渡益・圧縮額（繰延額） |  | 譲渡額  （百万円） | 譲渡益  （百万円） |  | 取得額  （百万円） | 圧縮額  （百万円） |
| ①土地 |  |  | ①土地 |  |  |
| ②建物 |  |  | ②建物  （既設・新築） |  |  |
| ③構築物 |  |  | ③構築物 |  |  |
| （資産が土地である場合）  土地の面積 | ㎡ | | | ㎡ | | |
| 譲渡先・取得元  （該当するものに○を付けてください。②法人の場合、業種及び資本金額を回答シート１問０(1)の選択肢からお答えください。） | 1. 個人 2. 法人 3. 公的セクター   （②の場合）  業種番号（　　　　　　　）  資本金額（　　　　　　　　　　 ）百万円 | | | 1. 個人 2. 法人 3. 公的セクター   （②の場合）  業種番号（　　　　　　　）  資本金額（　　　　　　　　　　 ）百万円 | | |
| 譲渡年月日・取得年月日  （わかる範囲でご記載ください。） |  | | |  | | |
| 譲渡資産の保有期間 | （　　　 　　）年間 | | |  | | |
| 譲渡前利用（左欄）  ・取得後利用（右欄）  （該当するものに○を付けてください。） | ①　工場　②　商業施設・店舗  ③　電気・ガス事業用設備  ④　研究施設（　　　　　　　　　　　　　　 ）  ⑤　倉庫  ⑥　事務所（　　　　　　　　　　　　　　　　）  ⑦　住宅 ⑧　ホテル・旅館 ⑨　駐車場　⑩　福利厚生施設　⑪　迎賓施設  ⑫　農業用地　⑬　不稼動不動産  ⑭　その他（　　　　　　　　　　　　　　　 ） | | | ①　工場　②　商業施設・店舗  ③　電気・ガス事業用設備  ④　研究施設（　　　　　　　　　　　　　　 ）  ⑤　倉庫  ⑥　事務所（　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ⑦　住宅　⑧　ホテル・旅館　⑨　駐車場  ⑩　利厚生施設（建物のみ）  ⑪　迎賓施設　⑫　農業用地  ⑬　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 譲渡後利用（左欄）  ・取得前利用（右欄）  （該当するものに○を付けてください。わかる範囲で結構です。） | ①　工場　②　商業施設・店舗  ③　電気・ガス事業用設備  ④　研究施設（　　　　　　　　　　　　　　 ）  ⑤　倉庫  ⑥　事務所（　　　　　　　　　　　　　　　　）  ⑦　住宅　⑧　ホテル・旅館  ⑨　駐車場　⑩　福利厚生施設  ⑪　迎賓施設　⑫　農業用地  ⑬　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | ①　工場　②　商業施設・店舗  ③　電気・ガス事業用設備  ④　研究施設（　　　　　　　　　　　　　　 ）  ⑤　倉庫  ⑥　事務所（　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ⑦　住宅　⑧　ホテル・旅館　⑨　駐車場　⑩　福利厚生施設　⑪　迎賓施設  ⑫　農業用地　⑬　不稼働不動産  ⑭　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |